

公募型プロポーザルの審査結果について

1 業務名

第31号 近江八幡市ふるさと納税の運営体制に関する調査・研究業務委託

2 受託候補者及び次点者名

受託候補者 株式会社ふるさと納税総合研究所

次点者 株式会社新朝プレス

3 公募期間

令和8年7月24日から令和8年8月13日

4 審査の概要

(1) 審査の方法

「近江八幡市ふるさと納税の運営体制に関する調査・研究業務委託業者選定委員会」（以下「委員会」という。）において、企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの内容を審査し、最優秀提案事業者及び次点者を選定した。

(2) 委員会の開催日

第1回 令和8年7月16日（審査基準等の決定）

第2回 令和8年8月19日（プレゼンテーション審査、最優秀提案事業者の選定）

(3) 選定基準

大項目	評価項目	評価の観点	配点
業務遂行能力 (20点)	業務理解・基本方針	業務の目的、背景、仕様書の趣旨を理解し、実効性のある実施方針となっているか。	5
	実施体制・人員配置	統括責任者、実務責任者及び担当者等の役割分担が明確であり、本業務に必要な知見を有する体制となっているか。	5
	関連・類似業務実績	ふるさと納税、地域振興、運営体制の見直し、調査・分析等に関する関連実績を有しているか。	5
	工程管理・業務遂行の確実性	履行期間内に各業務を確実に実施できる工程設計、進行管理及び連絡体制となっているか。	5
企画提案内容 (60点)	本市の現状及び課題整理	本市の運営状況、業務プロセス、返礼品の状況、関係事業者との連携、外部環境、未開拓資源及び新規事業者等の可能性を踏まえ、今後の運営体制の見直しに必要な課題及び論点を整理	15

		する提案となっているか。	
	先行事例等の調査・整理	先行自治体、代表的な運営方式、地域商社・公社等の活用事例、全国的動向及び支援制度等を調査し、本市への適用可能性や留意点を整理する提案となっているか。	10
	運営方式の比較検討	直営高度化、外部委託の活用、段階的移行、地域商社・公社等の活用について、多面的かつ中立的に比較検討する提案となっているか。	20
	将来の具体化に向けた手順整理	運営主体の設立・活用等を検討する場合に必要となる組織、契約、財源、人材、リスク対応等の手順及び留意事項を整理する提案となっているか。	10
	今後の進め方・アクションプラン	今後の検討事項、優先順位、庁内外の調整、想定スケジュール等を、実用的なアクションプランとして整理する提案となっているか。	5
経済性 (20点)	見積額	提案内容に照らして、経済性のある見積額となっているか。	15
	積算内訳の妥当性	仕様書の業務内容に対応した内訳となっており、見積額の妥当性及び履行可能性を確認できる積算となっているか。	5
合計			100

(4) 参加者数

5者

(5) 審査の結果（委員の評価点の総合計）

		参加者				
		A	B	C	D	E
選定基準	業務遂行能力	58	53	49	49	53
	企画提案内容	167	179	161	144	154
	経済性	30	28	30	52	42
総合計		255	260	240	245	249
平均点		63.8	65.0	60.0	61.3	62.3